

生産性向上支援訓練 『ものづくりの仕事のしくみと生産性向上』

2018年6月20日

- ◆入間市工業会様からのご依頼により、弊社代表による、生産性向上支援訓練研修会『ものづくりの仕事のしくみと生産性向上』を行いました。
- ◆弊社代表は「トヨタ式全員参加改善活動」を30数年、様々な業種に導入支援してまいりました。その経験を踏まえ、トヨタ生産方式の考え方をを用いた、実践的な生産性向上手法についてお話致しました。
- ◆6時間に及ぶ研修となりました。参加者の皆様、長時間お疲れ様でした。



◆研修内容（抜粋）

- ① I E の歴史と経営管理思想の変化
- ② トヨタウェイ（TPS 思想体系）
- ③ 利益増大の考え方は、売価アップではなく原価低減
- ④ ジャストインタイム（必要なモノを、必要なときに、必要な量だけ）
- ⑤ ニンベンの自動化（ムダと異常の顕在化）
- ⑥ 全員参加改善活動
- ⑦ 改善の基本精神
- ⑧ 利益が出るべくして出る会社概念体系
- ⑨ TPS の具体的な手法
 （張り番、手待ちのムダをなくす、ポカヨケ、品質は工程内で作り込む、1個流し、多工程持ちと多能工、平準化、段取改善 等）
- ⑩ TPS における「7つのムダ」
- ⑪ 重要問題登録リスト

◆参加した方の声（頂いたアンケート用紙より抜粋致しました）

- ・普段気が付かないような課題に、気付くきっかけとなった。
- ・これまでの仕事を論理的に整理することができました。
- ・現場で問題のあぶり出しに使えると思った。
- ・とても分かりやすかったです。新しい職場の責任者になったので、今後、今日学んだ事を参考にやっていきます。
- ・トヨタを始め、大企業での取り組みを細かくお話いただいて、参考になりました。自社に持ち帰って役立てます。
- ・今まで会社では聞けなかったことを、今回聞いてよかったです。
- ・仕事において「視点を変えて見る」というやり方がわかって良かった。
- ・生産効率を上げる為の手法を多く聞く事ができたので、自社で役立てます。
- ・ものづくり以外の一般的な仕事でも、役に立つと思った。
- ・具体的事例が大事なのは分かるが、手法の解説にもっと時間を割いてほしかった。時間配分が不適切に思う。

研修会資料抜粋

